

第46回全国選抜高校テニス大会北海道地区大会【秋季全道大会】(女子テニス部)

- (1) 大会行事名：令和5年大正製薬リポビタン第46回全国選抜高校テニス大会北海道地区大会兼 北海道高等学校秋季テニス大会
- (2) 主催団体名：北海道テニス協会、北海道高体連
- (3) 開催場所：函館千代台庭球場
- (4) 大会日程日：10月2日(月)～5日(木)
- (5) 大会結果：

女子団体戦 ベスト16

女子団体戦：3勝したチームが勝利

[団体メンバー：登録順

岡本(2-5)、平井(1-4)、山下(2-6)、毛利(2-4)、永濱(1-2)、藤井(2-6)、村上(2-8)、藤田(1-6) 以上8名]

1回戦：対 市立函館 5-0 勝利 ※初回戦は3勝した後も試合続行

シングルス1：岡本 6-1 勝利

ダブルス1：山下・村上 6-3 勝利

シングルス2：平井 6-0 勝利

ダブルス2：毛利・藤井 6-0 勝利

シングルス3：永濱 6-0 勝利



2回戦：対 北海 1-3 敗戦 (ベスト16)

シングルス1：岡本 3-6 敗戦

ダブルス1：山下・村上 2-6 敗戦

シングルス2：平井 6-0 勝利

ダブルス2：毛利・藤井 1-6 敗戦

シングルス3：永濱 3-1 途中打ち切り



2年連続全道ベスト16も悔しい2回戦敗退！

快晴の下、函館千代台庭球場で全道大会が開催されました。

9月の札幌支部大会で3位という結果を手にし、全道大会では5-8シードを獲得し臨んだ大会でした。(実際には開会式後の抽選で7番シードの位置で出場)

1回戦は地元の市立函館と対戦し、5-0で勝利。

2回戦は北海との札幌支部対決。事前に団体戦オーダーをさまざまシミュレーションし、自信をもって選手を送り出したものの1-3での敗戦。北海は地区大会に比べダブルスが強化されており、本校としてはダブルスで1勝する思惑が外れてしまい悔しい敗戦となりました。

「臥薪嘗胆」

昨年の秋季全道大会での2回戦敗戦後、その悔しさを忘れずに冬期練習に励んだ結果、今年の札幌支部での春季大会団体戦3位。高体連大会団体戦7位。秋季大会団体戦3位。個人戦ダブルス準優勝と好成績を残してくれました。敗戦後のミーティングでの選手一人ひとりの言葉はとても重たいものでしたが、多くは敗戦から学ぶ内容でした。今回の悔しさをモチベーションとして、来季に向けさらなる成長のためにこれからも頑張っていきたいと思えます。

